

令和8年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	さくらウォーク2026	事業経緯	継続	実施体制	共催	担当所属	富山支所
事業名 (大項目)	地域づくり活動促進事業	分類名 (中項目)	地域活性化・振興支援事業			事業区分	体験活動等

1. 事業目的

市民の憩いの場としての河川を見直す機会として神通川を歩き、神通川に沿って広がる富山市を一望できる呉羽山展望台等を巡ることにより、河川とともに生きる地域の素晴らしさを再発見し、健康で明るい社会づくりを目指すことで地域振興を図る。

2. 事業実施体制

主催: 富山市、(公財)富山市スポーツ協会
 共催: 健康保険組合連合会富山連合会、(一社)北陸地域づくり協会
 後援: 国土交通省富山河川国道事務所、富山県年金受給者協会、富山市スポーツ推進委員協議会

3. 事業実施概要

日時: 令和8年4月5日(日) 9:00~12:30
 場所: 富岩運河環水公園 スタート
 富山市役所光の広場 ゴール

概要: ウォーキング

- ▶ 呉羽山コース(距離11km)
 環水公園→富山市水道局横→神通川右岸道路→富山大橋
 →五福公園前→呉羽山展望台→神通川左岸河川敷→富山大橋
 →松川沿い→光の広場
- ▶ ゆったりコース(距離5km)
 環水公園→神通本町交差点→神通大橋→神通川左岸河川敷
 →富山大橋→松川沿い→光の広場

参加者数: 834名(一般参加者+スタッフ)
 参加費: 小学生以上500円

4. 事業実施による効果(評価・貢献度等)

昭和57年から開催され今年で43回を数える。地域の活力を生み出す健全な体力づくりという目的に加え、多くの市民に河川とふれあい、親しむ機会を提供し、河川愛護の精神が継続的に培われている。

コースには神通川の堤防や緊急河川敷道路(治水)、環水公園や松川べり(親水)、富山大橋や昨年開通した呉羽丘陵フットパス連絡橋(道路)が含まれており、さまざまな公共事業が市民に潤いのある生活をもたらすことを感じさせるものとなっている。

また、富山市が官民連携で行う、歩くライフスタイルへの取り組み「とほ活」、歩いて暮らせる「コンパクトなまちづくり」、「プラス1000歩富山市民運動」等の推進に役立っている。



スタート



上から
 神通川右岸/神通川左岸/松川沿い